**コロナウイルスについて**

別添２

○ 人間やさまざまな動物（鳥や哺乳類を含む）に感染することが知られている。

○ ヒトに感染を引き起こすコロナウイルスについては、計6種類が知られ、日常的に感染するのは4種類で、風邪のような症状を引き起こす。

○ 残り2種は、SARS（重症急性呼吸器症候群）、MERS（中東呼吸器症候群）の原因となるコロナウイルスで、それぞれ2002年、2012年に発見された。

SARSとMERSコロナウイルスについては、動物由来の感染症である。

【人に感染するコロナウイルスの特徴（計6種）】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | **ヒトコロナウイルス**  **（4種類）** | **SARSコロナウイルス** | **MERSコロナウイルス** |
| 病名 | 風邪 | SARS  （重症急性呼吸器症候群） | MERS  （中東呼吸器症候群） |
| 宿主動物 | ヒト | キクガシラコウモリ | ヒトコブラクダ |
| 主な症状 | 鼻炎、上気道炎、下痢 | 高熱、肺炎、下痢 | 高熱、肺炎、下痢、腎炎 |
| 潜伏期 | 約2から4日 | 2から10日 | 2から14日 |
| 重症化 | 通常、重症化しない | 糖尿病等の慢性疾患、高齢者では、重症化リスクあり | SARSと同様 |
| 死亡率 | ごく稀 | 約9.6％ | 約34％ |

（出典：国立感染症研究所）